

# （1）第5回更改専門部会、第20回合同作業部会の 結果報告



2023年4月13日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

# 1. 第5回 第7次NACCS更改専門部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
1			<p>貨物情報照会を何度も確認しなくとも搬入通知が送られてくるのは画期的だという意見が多くありました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。 提案の通り進めさせていただきます。</p>
2	1	<p>第7次NACCS詳細仕様案（制度改正等を除く）</p>	<p>貨物状況通知サービスについて、回答が帳票電文では埋没する可能性があり画面電文での回答が望ましいとの意見があった。</p>	<p>通知については、帳票電文での通知となりますが、パッケージソフトのオプション機能で帳票電文を受信した際の通知機能がございますので、ご活用いただければと思います。</p>
3			<p>資料P160の見本採取票についてですが、収去証のみ現状と同じ書面とする理由はどのようなことでしょうか。 押印の問題であれば、昔のNACCSのように印影を登録するか、法令改正で対応できるのではないかと思います。</p>	<p>収去証については、地方自治体においても使用するものであり、直ちに改正することは難しい為、7次更改当初では見送ることとしました。</p>

## 2. 第20回 第7次NACCS合同作業部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
1			(質問) 項番16 口座の引き落としの順番はどういう優先順位なのでしょう うか？2.口座不足が出た際にエラーが出た際に電文が届くので しょうか？税関さんもそれが確認できて輸入者さんに連絡が行く という運用になるのでしょうか？	複数タスクでの処理となるため、処理順を明確にお答えできかねます。 口座不足の際は申告者にのみ引落としエラー通知情報が出力されま す。
2	1	第19回合同作業部会の結果報告	(質問) 下記に関しては最終的に取締上支障があるとのことで理解いたし ましたが、どのような問題が懸念されているかについてご教示をいた だくことは可能でしょうか？以前のような個別案件に関する意見交 換会という形でも構いません。 ・予備申告(U)の起動処理（HCH01業務）の改善 ・保税運送貨物のHPK01業務入力可能タイミングの改善 →税関様、税関様より、当該案では取締上支障があるとの ご指摘がございましたので対応は見送りとなりました。	「予備申告(U)の起動処理（HCH01業務）の改善」及び「保税 運送貨物のHPK01業務入力可能タイミングの改善」につきまして、 貨物の性質その他の事情を勘案して取り締まり上支障の有無を判 断しますのでご理解ください。
3	2	第7次NACCS詳細仕様案（制度改正等を 除く）	意見なし	提案の通り、進めさせていただきます。
4	3	海上小口貨物における簡易通関の導入に係 る業務の新設	(質問) 1. 多数件処理となりますか？（許可遅延の原因となることを危 惧しております） 2. 航空貨物の輸入申告と同じサーバーで処理されますか？ （許可遅延の原因となることを危惧しております） 3. 現在よりもさらに輸入申告関連のトラフィックが増えることが予 想されるので、オーバーキャパシティによる許可遅延にならぬよう にハードウェアやネットワーク増強の準備をお願いしたい。	業務処理含め、現在検討中です。 今後のトラフィック増も鑑みて、適切な構成、業務処理を検討いたし ます。

## 2. 第20回 第7次NACCS合同作業部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
5	3	海上小口貨物における簡易通関の導入に係る業務の新設	<p>（質問） 当該新設業務による輸入許可についても、貴センターから配信頂いております許可通知データに含まれるものと認識しております。仕様はこれからということですが、気になったのでコメントさせて頂く次第です。</p>	ご認識の通り、輸入者への許可通知情報が出力されます。
6			<p>弊社では輸入CFS混載貨物について、マニフェストデータを弊社システムに取込み、実際にデバンニングを行った貨物の数量、荷姿、重量、容積、 SHIPPINGマーク、及び貨物リマークに手入力に変更してCSVデータに出力したものをNVC01業務、BIA業務に落とし込む方法でNACCSへ貨物搬入業務を行っています。今回、議題の中でNVC01業務不要と自動作成というご説明がございましたが、実際どのような内容なのでしょうか。仮に新しく新設される業務となる場合、現在使用しているCSV出力データが今まで通りNACCSに反映されるのかどうか等、不安な点がございます。書類と実際の貨物に荷姿やSHIPPINGマークの相違がある場合、どうしても手入力に変更する箇所が多々ありますのでNACCSの仕様が大きく変更されると業務に支障が出るのではないかと心配しております。よろしく願いいたします。</p>	本案件では、既存業務のNVC01業務とBIA業務は変更しない想定で検討しているため、これまで通りの方法でご対応いただけるものと考えております。
7			<p>事前情報提供やマニフェスト通関に関して、出力項目などは海上航空で異なることはやむを得ないと思いますが、メッセージのフォーマットや電文長などは共通の仕様としていただければ通関業者側の開発コストの低減が見込まれますのでご検討のほどよろしくお願いいたします。</p>	NACCSのEDI仕様に沿った開発を予定しております。各業務の項目等は継続して検討いたします。

## 2. 第20回 第7次NACCS合同作業部会でのご意見

項番	議題	項目	意見・要望等	検討内容（回答）
8	-	その他	議題2 第7次NACCS詳細仕様案（制度改正等を除く）にて提示された項目については検討凍結されましたが、これまでの検討の中で"実施の可否を含め引き続き検討します。"といった回答で終わっていた分は今後も検討が続けられるのか、もしくはこれをもって検討は終了、実施せずということでしょうか？（例えば詳細仕様検討一覧の65番は19回会議では引き続き検討すると回答された事項がありました）	継続して検討いたします。
9	-	その他	NACCS機能改善についてWG取組期間終了後の要望は、更改後の継続検討案件として受理していただけるのでしょうか。	現行システムのプログラム変更要望は2023年度の受付をもって終了しており、第7次NACCSにおいても、制度改正等の案件を除き、仕様凍結となっている状況です。今後の新たな要望については、NACCS掲示板でのご案内の通り、第7次NACCSが稼働した2025年度以降に改めて受付させていただきます。

### 3. WGへの検討課題提案状況

別紙\_WGへの検討課題提案状況を参照

## 4. サブワーキングの開催状況

別紙\_サブワーキングの開催状況を参照